



幹 事 連 絡

平成27年7月29日

午後4時45分

清水海上保安部

(問合せ先)

交通課長 柏木 秀美

電 話：054-355-0225

広 報

花火大会観覧船の事故防止

花火大会をプレジャーボート等で観覧し、事故を起こすケースが、全国で多く発生しています。

7月18日には、横浜港で花火大会の警戒を実施していた民間警戒船とプレジャーボートが衝突しました。また、7月25日には、兵庫県芦屋市で花火大会の見物客が乗ったプレジャーボートが防波堤に衝突し、2名が重傷、7名が軽傷を負いました。

最近、静岡県内での観覧船の事故は発生しておりませんが、8月中にも県内各地で海上花火大会が開催されることから、主催者等に対し次のとおり再度警戒を呼びかけています。

事故は、観覧後の帰港時に多く発生しています。

主なものとして、岸壁や養殖施設への衝突や乗揚げ、先を争っての船同士の衝突です。

このような事故を防ぐには、

- ・見張りの徹底、安全な速力での航行
- ・航行ルートにおける危険箇所の把握
- ・発航前点検の励行
- ・飲酒運転の禁止

などを厳守する必要があります。

また、夜間航行に不慣れな方は、極力、船舶による観覧を自粛してください。

